

I 開催状況

開催日時	開催場所	出席者数
令和 2 年 5 月 20 日（水）—	緊急事態宣言下にて中止	—
令和 2 年 8 月 19 日（水）15:00～16:30	市役所 301 会議室	9 名
令和 2 年 11 月 25 日（水）13:15～14:45	吉川市少年センター	13 名
令和 3 年 2 月 17 日（水）【予定】	書面開催	—

II 会議の主な内容**1 各機関と情報提供・意見交換**

- (1) 各機関の事業内容の紹介
- (2) 障がい福祉サービスの利用状況について
- (3) 福祉、教育、保健の連携について

当市の障害者手帳の種別ごとの人数、児童発達支援事業の利用状況について説明。各機関から自機関の事業説明を行うとともに他機関との関係性や連携実績を説明することで、出席者全員が他機関連携のイメージや福祉・教育・保健の多職種連携についての重要性を再認識した。

2 吉川市少年センターの見学

吉川市での不登校児への支援体制、実際の現場を知るため、不登校児童生徒への支援を行う適応指導教室「宇宙」の見学を実施した。学習の支援に加え、自己肯定感の向上につながる活動・関わりを実践し、アウトリーチの活用等生徒に寄り添った支援を行っていることが分かった。また、不登校の背景に基本的な生活習慣の乱れや成育歴が大きく関係しており、家庭全体の支援の重要性を再認識した。

III 令和 3 年度の子ども部会について

令和 2 年度は、「関係機関の情報共有と連携強化」を目的に意見交換や少年センターの見学を実施した。部会の中では活発な意見交換や質疑応答がなされ、関係機関が横の繋がりを持ちながら、支援が必要な人に適切なタイミングで適切な支援を提供し、その支援を継続していく必要性を再認識した。

令和 3 年度の活動については、「多機関との情報共有や意見交換」「事例検討」などを主に、部会参加者が他機関の業務内容や立場を学ぶとともに、自機関の役割を再認識することで、お互いに顔の見える関係を継続し、実際の支援に生かせるよう更なる連携強化を目指していきたい。